



# 第32回全国健康福祉祭和歌山大会 ねんりんピック紀の国わかやま2019

あふれる情熱 はじける笑顔

2019年11月9日(土)～12日(火)



## 那智勝浦町開催競技 ダンススポーツ

11月10日(日)／那智勝浦町体育文化会館

主催：厚生労働省・和歌山県・  
一般財団法人長寿社会開発センター他

共催：スポーツ庁

主管：和歌山県ダンススポーツ連盟



60歳以上の方々を中心とした健康と福祉の祭典、ねんりんピックの愛称で親しまれている紀の国わかやま2019は、「あふれる情熱 はじける笑顔」のスローガンのもと開催されました。例年、スポーツ・文化交流大会には、全国から約1万人の選手・役員が参加します。ダンススポーツ交流大会は、令和元年11月10日、紀伊半島の南東部に位置した温暖美しい自然の町、那智勝浦町において開催され、地域や世代を超えた交流の輪が広がりました。

勝浦漁港は、延縄（はえなわ）漁法による生鮮まぐろの水揚げが日本一。まぐろの解体ショー、まぐろ料理（まぐろ汁や中落ちなど）を堪能できます。そして那智勝浦町は、南紀を代表する温泉地です。熊野古道や那智の滝などもある観光の町でもあります。



落差日本一の那智の滝

### 開始式選手入場



平安衣裳の熊野姫のお出迎え



選手宣誓 須崎浩和・須崎有子組（和歌山県）



堀 順一郎  
那智勝浦町長  
(大会会長) 挨拶



来賓の皆様



中尾茂樹  
大会実行委員長



野田尚児  
チェアパーソン  
(和歌山県ダンススポーツ連盟会長)



募金箱

「台風15号、台風19号の台風、大雨で多くの方が被災された各県からも多くの選手が出場されました。大変な折りのご来県に感謝申し上げます」そして会場受付には募金箱が置かれました。

### 特別表彰

表彰者に紀州勝浦産「生まぐる1ブロック」と和歌山県産の花で作成された花束が贈られました。また、本日11月10日生まれの三島妙子選手（岐阜県）に特別賞記念品として紀州勝浦産「生まぐる1ブロック」が贈られました。



男性最高齢者表彰  
谷口鶴雄(愛媛県) 87歳



女性最高齢者表彰  
国頭純子(鳥取県) 84歳



高齢者表彰  
男女各3名の皆さん

### アトラクション



開始式では那智勝浦町の太田小学校児童による心を込めた歓迎の合唱と「豊年太鼓」の披露です。



おもてなし広場でまぐろ汁のサービス



屋敷タイムのアトラクションでは吉本興業の芸人「わんだーらんど」によるまぐろの解体ショー



健康教室も開かれました。

## 競技開始

団体戦は、全国各地の都府県および政令指定都市から48チームが参加、個人戦はワルツ、タンゴ、チャチャチャ、ルンバの4種目に合計675組もの出場があり、老いてますます盛ん、パワーあふれる選手に場内から歓声があがり、大熱戦が繰り広げられました。

## 個人戦



ワルツ 優勝 (T優勝)  
堤憲治郎・堤 薫 組(福岡県)



ワルツ 第3位  
岡田明義・岡田祐子 組(長野県)



タンゴ 準優勝  
遠藤秀一郎・遠藤尚美 組(仙台市)



チャチャチャ 優勝 (R準優勝)  
杉山典克・杉山美子 組(静岡県)



チャチャチャ 準優勝 (R3位)  
常富篤美・常富法子 組(名古屋市)

## 模範演舞(デモンストレーション)



ルンバ 優勝 (C3位・T3位)  
金田好充・金田好美 組(和歌山県)



スタンダード  
西川和孝・大木美希 組

ラテン  
浜崎正道・相馬明奈 組

JDSF - PD西部に所属し、(公財)日本スポーツ協会コーチ資格を取得、競技に指導に大活躍カップルによる素晴らしいデモが披露されました。

## 団体戦

福島県は涙の初優勝です。



優勝 福島県 中央は堀 順一郎那智勝浦町長



準優勝 名古屋市



第3位 鹿兒島県



地元和歌山県の選手と役員



和歌山県DS連盟の役員の皆さん

## 監督会議

監督会議の  
夕景



野田尚児大会委員長、平川順一  
ステージマネージャー、中尾泰  
之ねりんピック推進室室長



集まった監督の皆さん